

個別課題②

官民で進める
傘ごみゼロのまち

I. 導入



東京都と福岡市に行ったとき
地下鉄や商業施設などに
傘のシェアリングサービスが
点在していることを知った



なぜ、北九州市にはないのだろうか



- ・ 便利、安心
- ・ 傘ごみが減る



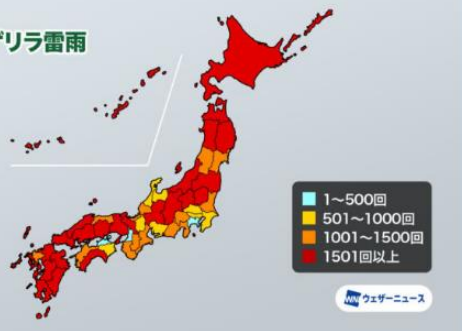
Ⅱ. 現状把握

急な雨が増えている

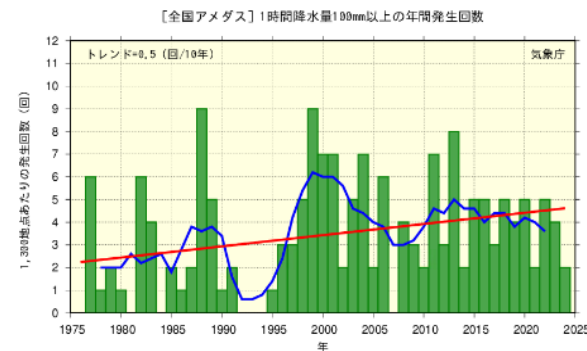
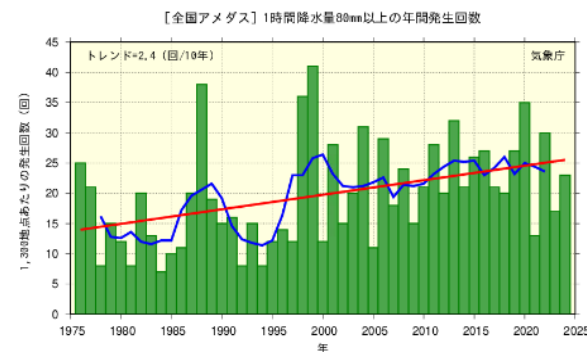
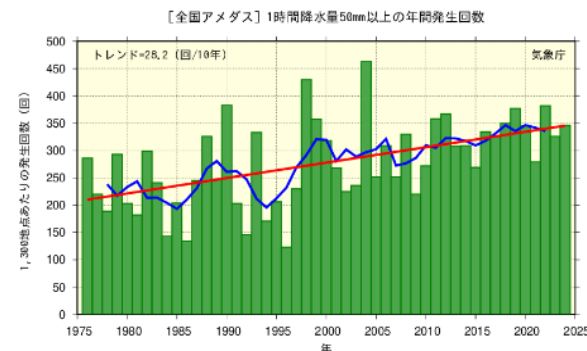
- ・ゲリラ豪雨の発生回数
- ・1時間降水量50～100mmの年間発生回数

ともに増加傾向

2025年 ゲリラ雷雨
発生回数



2025年 ゲリラ雷雨
発生回数(昨年比)



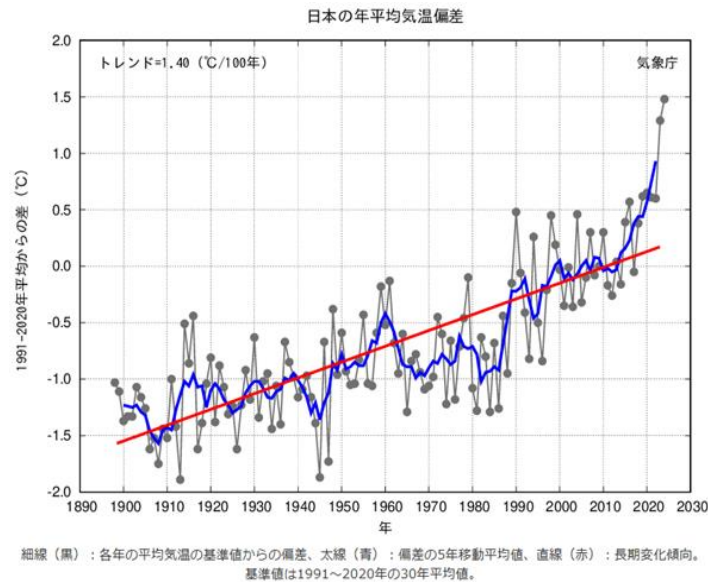
↑ウェザーニュースより

国土交通省気象庁より→

Ⅱ. 現状把握

なぜ急な雨が増えているのか。

地球温暖化

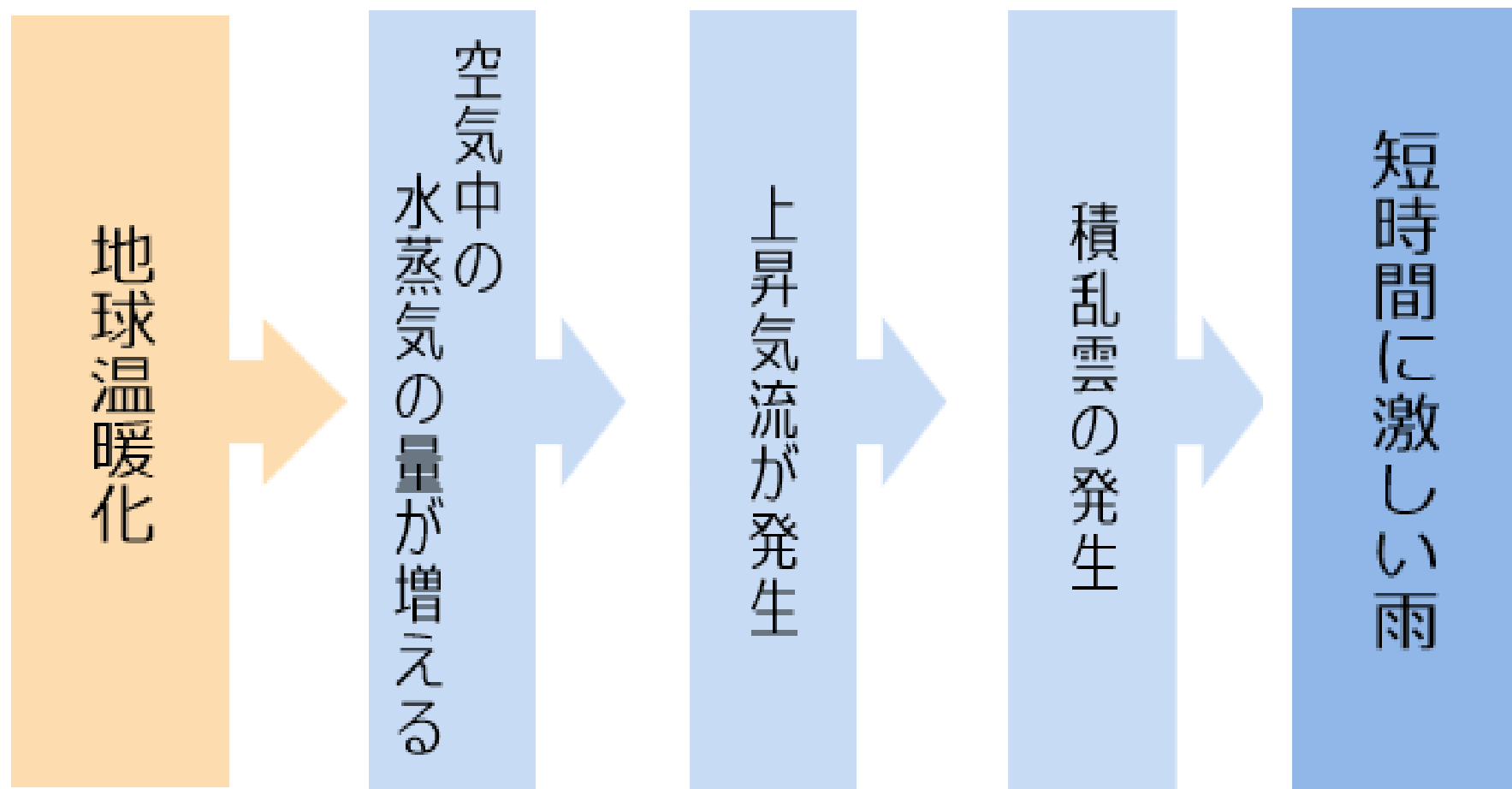


上昇傾向

国土交通省気象庁より

Ⅱ. 現状把握

なぜ急な雨が増えているのか。



Ⅱ. 現状把握

急な雨が増えている



傘の需要は高まる

8, 0 0 0 万本

日本全国で処分される使い捨て傘の数

Ⅱ. 現状把握

北九州市内ではどうか。（年間）

- ・ 西鉄バス（北九州地区）： 約 4, 0 0 0 本
- ・ 北九州モノレール： 約 4 5 0 本
- ・ 小倉北区役所： 約 5 0 ～ 6 0 本
7 区（概算）： 3 5 0 ～ 4 2 0 本
- ・ 小倉北警察署： 約 4, 8 0 0 本
- ・ J R、大型ショッピングモール： 約 1, 5 0 0 本



すべて処分

約 1 1, 0 0 0 本
／ 年間

Ⅱ. 現状把握

なぜ忘れてしまうのか。

ビニール傘なので最悪なくなってもいい...

雨がやんだら「もう不要である」と感じる...

似たデザインで区別がつきにくい...



所有意識の薄さ

Ⅲ. 問題点

忘れ物が多い

急に雨が降る

IV. 提案

忘れ物をなくす

×

急な雨に対応

IV. 提案

① 傘のシェアリングサービス

→ 民間企業との連携（アイカサ）の導入

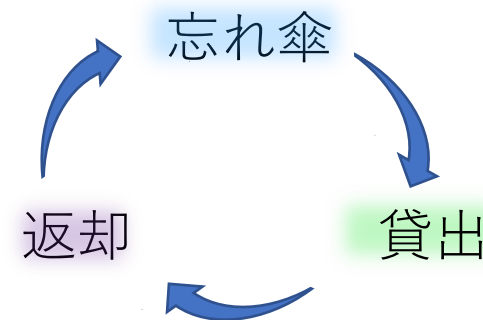


アイカサHPより

② 忘れ傘の有効活用

→ アイカサのオマージュ

→ 北九州市内に返却スポットを設置する



IV. 提案

① 傘のシェアリングサービス

→ 民間企業との連携（アイカサ）の導入

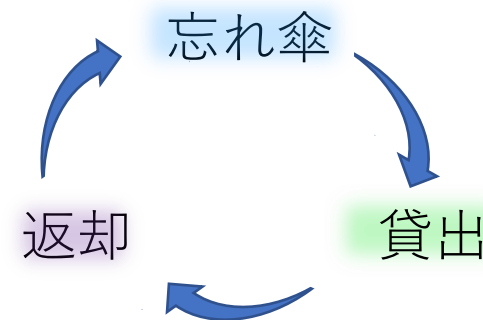


アイカサHPより

② 忘れ傘の有効活用

→ アイカサのオマージュ

→ 北九州市内に返却スポットを設置する



IV. 提案

そもそもアイカサとは →傘のシェアリングサービス

アイカサの特徴!

01



いつでもつかえて便利!

傘を持ち歩かない生活の提案! どこでも借りられて好きなところで返せる

02



ビニール傘を買うより安い!

1時間未満の利用で140円から使えるので、ビニール傘より安く、折りたたみ傘よりも丈夫で便利!

03



環境にやさしい、シェアエコノミー!

カサをシェアして、ビニール傘の使い捨てを解決!



01 スポットをさがす

アイカサアプリを開いて、マップから現在地周辺のアイカサスポットを探しましょう! スポットではカサをかりることができます!

02 スポットでかり

アイカサアプリのマップにある「かりる」を押して、カサをかりる商売へ! かざすだけでかりることもできます!

・NFCタッチは現在準備中のため、QRコードスキャンをご利用ください。

・「福岡・佐賀・水戸・札幌エリア(ダイヤル式カサ)」と「首都圏・関西・中部・岡山エリア(返却式カサ)」ではエリアをまたいでカサを返却することはできません。レンタルは全エリア、アイカサの公式アプリよりレンタル可能です。

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



03 カサをつかう!

ご自由にカサをお使いください!



04 カサをスポットに返す

目的の場所についたら、近くのアイカサスポットでカサをかえしましょう! お近くにアイカサスポットがあれば、カサを持って歩かなくても大丈夫!

・NFCタッチは現在準備中のため、QRコードスキャンをご利用ください。

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



アイカサHPより

① 傘のシェアリングサービス

メリット

- ・ 急な雨に対応
- ・ 使い捨て傘の削減
- ・ ビニール傘を買うより安い
- ・ 設置箇所が増えると「傘を持たずに出かけても安心」という精神的ストレスの緩和

デメリット

- ・ 返却スポットが近くないと不便
- ・ 利用料金、プランの理解が必要
- ・ 導入費用がかかる？

② 忘れ傘の有効活用

メリット

- ・ 急な雨に対応
- ・ 導入コストがかからない
- ・ 設置箇所が増えると「傘を持たずに出かけても安心」という精神的ストレスの緩和

デメリット

- ・ 返却スポットが近くないと不便
- ・ 衛生面、安全面の不安
- ・ 所有意識の低下
→ 使い捨て傘の増加

① 傘のシェアリングサービス

メリット

- ・ 急な雨に対応
- ・ 使い捨て傘の削減
- ・ ビニール傘を買うより安い
- ・ 設置箇所が増えると「傘を持たずに出かけても安心」という精神的ストレスの緩和

デメリット

- ・ 返却スポットが近くないと不便
- ・ 利用料金、プランの理解が必要
- ・ 導入費用がかかる？

② 忘れ傘の有効活用

メリット

- ・ 急な雨に対応
- ・ 導入コストがかからない
- ・ 設置箇所が増えると「傘を持たずに出かけても安心」という精神的ストレスの緩和

デメリット

- ・ 返却スポットが近くないと不便
- ・ 衛生面、安全面の不安
- ・ **所有意識の低下**
→ **使い捨て傘の増加**

V. 期待される効果

忘れ物がなくなる

×

急な雨に対応

プラスチックごみの削減
廃棄コストの削減
ビジネスの促進 等

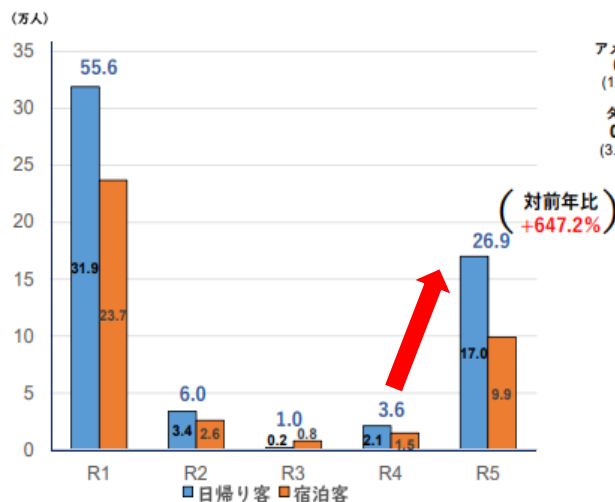
外出時の安心感・快適性の向上
消費の削減
ビジネスの促進 等

V. 期待される効果 (副次的効果)

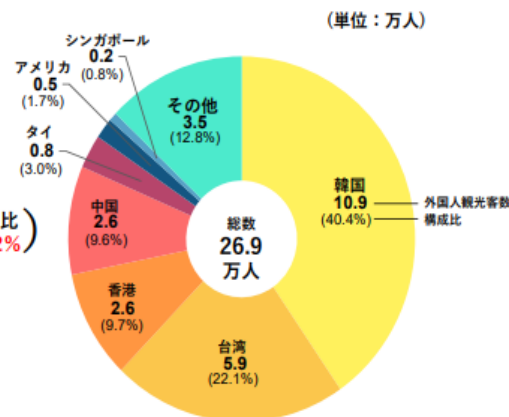
まちの回遊性向上

→観光都市を目指している北九州市には重要な項目

外国人観光客の推移



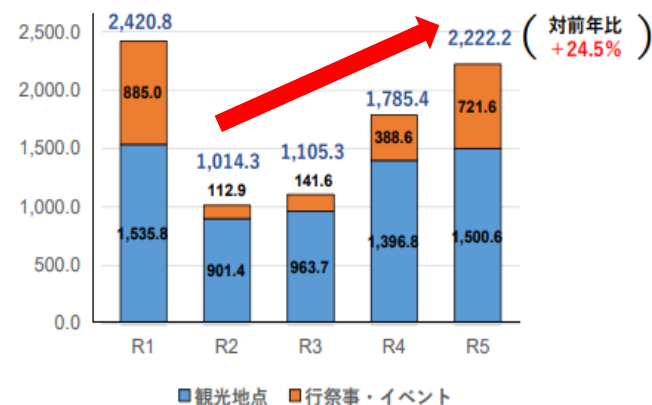
国・地域別内訳



令和5年次北九州市観光動態調査概要より

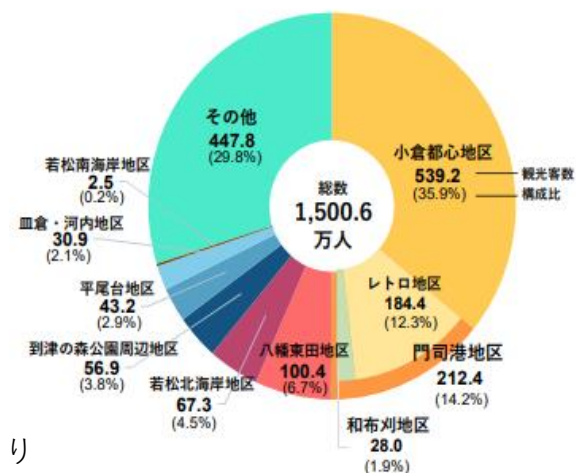
観光客数 (延べ人数) の推移

(万人)



地区別観光客数 (延べ人数)

(単位: 万人)



VI. 費用面

①傘のシェアリングサービス

ユーザー側

使い放題プラン

1本は返さず置き傘に、さらに
もう1本は街中でレンタル可能

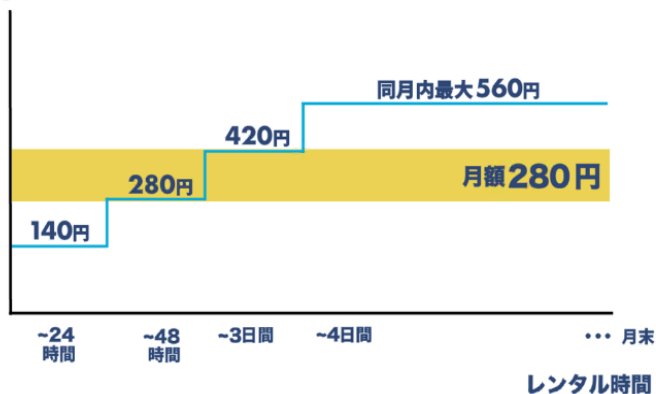
月額 **280円** (同時レンタル
2本まで可)

使った分だけプラン

丈夫な傘を買うよりお得に
お財布にも地球にもエコ！

24時間 **140円** (1本
あたり)

料金 (税込)



法人側



大サイズ

8,800円/月

アイカサHPより

②忘れ傘の有効活用

忘れ傘は利用するため
費用はかからない
※場合によっては
返却スポットの作成費用

※導入自治体：福岡市
企業との提携により導入したため導入経費ゼロ

VII. 今後の取り組み

- ・ 協力してくれる所管課
- ・ 協力企業・パートナー
- ・ 費用（予算）
- ・ 設置場所候補
- ・ 関係部署との連携体制 など

それらをクリアして試行的導入へ

安心して過ごしやすいまち
傘ごみゼロのまち



「サステナブルシティ」の実現へ

協力企業らと官民連携で
同じ志のもと、共に実現！